

令和6年度 中山地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

少子高齢化が地域でも身近に実感として感じられるようになり、健康で永く住み慣れた地域で暮らしていくために何が出来るか、地域の皆さん自身も考え行動している中で地域ケアプラザとしては、各々の専門職の知恵や工夫、技術を結集してサポートをさせていただきたいと思っています。人材も限られている中でICTを利用し効率を求めるところと丁寧に人が接して一つずつ理解を求めるところを見極めていきます。また世代間が繋がるきっかけづくりを企業と連携しながら作っていきたいと考えています。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・企業等と連携し地域の子どもたちや高齢者が楽しめて関係性がつくれるような事業を企画していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・今年度も地域のイベントや事業にも参加させていただき、地域の課題を把握して地域の皆様を支援できるように致します。フレイル予防の継続的取組が地域でできるような支援を致します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・認知症への理解を地域でさらに深めていかれるようにケアプラザで行っているオレンジカフェや介護者のつどい等を行いつつ、周知や近隣の小中学校、商店街とも連携をしながら福祉教育や認知症サポーター養成講座していきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	横浜市のモデル事業であるチームオレンジに手上げをし、地域で活動して下さっている、認知症の支援者に向けステップアップ講座等行い、認知症の人がより過ごしやすい地域を目指します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・薬剤師会とも連携をしながら薬局等にもケアプラザの広報紙を置かせていただいたり、包括支援センターでの相談ができることなど周知をしていきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

# 令和6年度中山地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公共の施設として公正中立の立場は常に念頭において相談・依頼に当たる。居宅介護支援事業所や福祉用具サービス事業所を選定する際にも必ずご本人・ご家族のご意向優先で、決められない場合でも、ホームページ等を利用し選択肢を伝え、できる限り自ら選んでいただく。	事故防止、個人情報保護等を行うため法人として決めているルールは徹底して守り、研修も年1回以上もしくは機会あるごとに起こりうる事故の具体例を伝えて防止のための具体策を言語化して所内会議、全体会議等で確認していく。
実績		

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	区内の居宅介護支援事業所と連携しつつ、エリアの利用者に対し、自立支援を意識した介護予防サービスの提供を行えるようにしていく。令和6年度から居宅介護支援事業所でも申請届を市に提出した事業所は直接契約が可能になったので包括うとしては丁寧に連携していく。	お客様の意向、環境を把握し、アセスメントの中から課題を明確にしてケアプランを作成する。状況の変化に伴い、その都度ご意向を確認して速やかに変更すべき点は変更していく。専門職としての助言も必要時には相手の状態を把握しながらしていく。また研修を重ねて資質向上に自ら取り組んでいく。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 実費負担なし	【その他料金】 基本的になし
職員体制	常勤5名 非常勤2名(週2日勤務)	常勤兼務1名 常勤専従3名
契約者数		

### 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	長く在宅生活が続けられるように、各種機能訓練を充実させ、お客さま一人一人の生活が活性化するようなプログラムの提供を行う。	一人一人のできることを提供し、『楽しさ』の記憶が残るような活動を行う。また、介護者の介護負担軽減(レスパイトケア)のため、臨機応変な対応を心がける。	
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 35名	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 12名	【実施日数】  【提供時間】  【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代650円 おやつ代100円	【その他料金】 昼食代650円 おやつ代100円	【その他料金】
職員体制	管理者:常勤兼務1 生活相談員:常勤兼務4以上 看護師:非常勤兼務4以上 介護職員:常勤兼務15以上 常勤兼務3以上 機能訓練指導員:非常勤兼務4以上	管理者:常勤兼務1 生活相談員:常勤兼務4以上 看護師:非常勤兼務4以上 介護職員:非常勤15以上 常勤兼務4以上 機能訓練指導員:非常勤兼務4以上	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「中山地域ケアプラザ(施設名)」  
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,030,820		22,030,820		22,030,820	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当自主事業)			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	4,143,000		4,143,000		4,143,000	
収入合計	26,173,820	0	26,173,820	0	26,173,820	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,889,820	0	12,889,820	0	12,889,820	本部経費は含まれていない
本俸	7,118,000		7,118,000		7,118,000	
社会保険料	835,000		835,000		835,000	
手当計	865,000		865,000		865,000	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	4,071,820		4,071,820		4,071,820	
事務費	950,000	0	950,000	0	950,000	本部経費は含まれていない
旅費	4,232		4,232		4,232	
消耗品費	179,016		179,016		179,016	
会議明い費	33,000		33,000		33,000	
印刷製本費	104,718		104,718		104,718	
通信費	249,618		249,618		249,618	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	18,282		18,282		18,282	
職員等研修費	3,440		3,440		3,440	
振込手数料			0		0	
リース料	310,260		310,260		310,260	
手数料	38,456		38,456		38,456	
地域協力費			0		0	
その他	8,978		8,978		8,978	
事業費	1,700,000	0	1,700,000	0	1,700,000	本部経費は含まれていない
運営協議会経費			0		0	
自主事業費(指定管理料充当自主事業)	1,700,000		1,700,000		1,700,000	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕(追加)	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕(追加)			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施(追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施(追加)			0		0	
管理費	10,160,000	0	10,160,000	0	10,160,000	本部経費は含まれていない
光熱水費	8,500,000		8,500,000		8,500,000	
清掃費	900,000		900,000		900,000	
機械整備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	760,000		760,000		760,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定期
公租公課	0	0	0	0	0	本部経費は含まれていない
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	本部経費は含まれていない
支出合計	26,173,820	0	26,173,820	0	26,173,820	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,700,000	0	1,700,000	0	1,700,000
自主事業 収支	△ 1,700,000	0	△ 1,700,000	0	△ 1,700,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市中山地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	37,227,358		37,227,358		37,227,358	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,937,404		5,937,404		5,937,404	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,796,000		2,796,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,796,000		2,796,000		2,796,000	
収入合計	46,414,762	0	46,414,762	0	46,414,762	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	39,608,762	0	39,608,762	0	39,608,762	本部経費は含まれていない
本俸	20,979,000		20,979,000		20,979,000	
社会保険料	4,356,810		4,356,810		4,356,810	
手当計	4,943,242		4,943,242		4,943,242	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	9,329,710		9,329,710		9,329,710	
事務費	858,720	0	858,720	0	858,720	本部経費は含まれていない
旅費	18,314		18,314		18,314	
消耗品費	116,321		116,321		116,321	
会議購入費			0		0	
印刷製本費	104,718		104,718		104,718	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	619,367		619,367		619,367	
事業費	3,121,280	0	3,121,280	0	3,121,280	本部経費は含まれていない
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,684,000		1,684,000		1,684,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	353,280		353,280		353,280	
その他			0		0	
管理費	2,700,000	0	2,700,000	0	2,700,000	本部経費は含まれていない
光熱水費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
清掃費	500,000		500,000		500,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	200,000		200,000		200,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	本部経費は含まれていない
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	本部経費は含まれていない
支出合計	46,414,762	0	46,414,762	0	46,414,762	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	2,491,280	0	2,491,280	0	2,491,280
自主事業 収支	△ 2,491,280	0	△ 2,491,280	0	△ 2,491,280

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 横浜市中心地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市中心地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	20,130		20,130	26,177		26,177	88,642		88,642	43,127		43,127
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	0	0	0	20,130	0	20,130	26,177	0	26,177	88,642	0	88,642	43,127	0	43,127
支出	人件費			0	2,163		2,163	17,219		17,219	68,769		68,769	23,003		23,003
	事務費			0	14,979		14,979	1,649		1,649	25,894		25,894	8,754		8,754
	事業費			0			0			0			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	0	0	0	17,142	0	17,142	18,868	0	18,868	94,663	0	94,663	31,757	0	31,757
	<b>収支 (A) - (B)</b>	0	0	0	2,988	0	2,988	7,309	0	7,309	-6,021	0	-6,021	11,370	0	11,370

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	珈琲たいむ定例会	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	珈琲を通して、地域活動やボランティア活動への参加機会に繋げている。また、様々なボランティア活動を通して、地域の取り組みや事業所などへの理解にも繋げることを目的としている。	5:地域		・地域住民向け ・月1回第1土曜日17時30分～ ・ボランティア活動の打ち合わせ ・コーヒーの淹れ方の練習など		
2	ティーサロンなかやま定例会	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	紅茶を通して、地域活動やボランティア活動への参加機会に繋げている。また、様々なボランティア活動を通して、地域の取り組みや事業所などへの理解にも繋げることを目的としている。	5:地域		・地域住民向け ・月1回程第2水曜日13時～ ・「あおぞらカフェ」の打ち合わせ、準備 ・ボランティア活動の打ち合わせ ・紅茶の淹れ方の練習		
3	健康・ベリーダンス	令和元年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの貸し部屋だけでなく、地域の居場所や事業所の貸し部屋を利用することにより、その存在の周知と、使い勝手を把握してもらい、今後の継続的な利用に繋げる。また、年齢制限を設けず、幅広い年齢層で知り合うきっかけを作り交流を図ってもらう。	5:地域		・地域向け健康ダンス ・毎月1回開催予定 ・活動発表の場を設定		
4	三保ミニデイ	平成21年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	毎月異なる介護予防や交流のプログラムを実施し、地域の高齢者の介護予防や交流による繋がりがつくりを目的に実施する。	1:高齢者		・自治会館まで来られる概ね60歳以上の方 ・第2金曜日 13時30分～15時 ・体操、手芸、交流会など ・三保町自治会館		
5	中山小学校ディ作品提供	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	近隣小学校とケアプラザの交流のきっかけを創出し、ケアプラザの活動を周知する。ディサービス利用者の作品を小学校へ提供し展示することで、高齢者と小学生の世代間交流の機会を地域で創出する。	1:高齢者		・ケアプラザディサービス利用者と中山小学校 ・月1回		
6	あおぞらカフェ	平成30年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	貸室団体ティーサロンなかやまのボランティア活動として、近隣の障害者施設利用者の繋がりの機会を創出することで、障害の理解や地域の見守りへの展開とする。	2:障害児・者		・地域活動ホームあおぞら利用者 ・第4金曜日13:30～15:00 年11回 ・ボランティアはティーサロン中山メンバー ・あおぞら利用者が立ち寄り紅茶を試飲		
7	ちゃちゃや広場	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おもちゃで遊べる場とし(コロナ禍はおもちゃ無し)、出入り自由で、親子で遊びながら過ごす場の提供。ボランティアや民生委員児童委員等の協力を得て、子育て経験者による育児アドバイスや読み聞かせなども実施。	3:養育者及び乳幼児		・地域の親子向け事業 ・年12回、第1月曜日9:45～11:30		
8	あおぞらヨガ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	基幹相談支援センターの対象者で、通所が億劫なためひきこもりになっている方の居場所作りとボランティアとして参加する地域住民が、一緒にヨガやお茶会を楽しみながら、障害を理解していく。	2:障害児・者		・地域活動ホーム あおぞらと共催 ・隔月の第3土曜日に実施予定 ・ボランティアはヨガ講座受講者から募る		
9	歌声ハーモニー	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	幅広い世代を対象とした歌プログラムを実施することで、地域住民同士の交流や世代間交流を行う。普段ケアプラザを利用されない方に参加してもらうことでケアプラザの役割等の周知を図る。また、懐かしいアコーディオンの演奏に合わせて、参加者全員で歌を歌うことで交流を図る。(コロナ禍はハミング)	5:地域		・地域住民どなたでも参加可能 ・年12回、第4水曜日13:30～15:30		
10	土曜ヨガ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	普段ケアプラザに関わる機会の少ない方にケアプラザを知ってもらうきっかけとしてのヨガ講座。日頃より利用率の低い土曜日の午後を活用し、参加者同士の交流、情報交換の場とする。男性、女性でクラスを分けることにより、参加しやすい雰囲気を作る。	5:地域		・地域住民向け ・年24回(男性12回女性12回) ・第1土曜日、第3土曜日16:00～17:00		
11	元気ハツラツ体操	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	60歳以上を対象にしフレイルを予防、引きこもり高齢者に対し外出の機会、地域での仲間づくりを目的に行う。	1:高齢者		・地域住民向け(60歳以上) ・年12回実施 ・毎月第1木曜日10:00～11:00 ・貸し部屋登録団体が講師		
12	なないろほっとタイム	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの発育・発達に不安や心配のある保護者の方が、「子どものこと」「自分のこと」を自由に話せることを目的とする。	2:障害児・者		・0歳～就学前までの親子対象 ・小学生になった子どもを持つ、先輩ママも相談相手として参加		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	緑区 コーディネーターハウス	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の方に地域活動交流コーディネーターが活動している内容を伝える	5:地域		7:現在内容について、打ち合わせ中。		
14	みどり子ども食堂	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	エリア内に初めてできた子ども食堂(EJ3)について、安定的な運営体制となるよう支援し、団体の活動が長期的に継続できる体制となることを目的とする。	4:子ども・青少年		・0歳から中学生の子どもとその保護者対象 ・月2回程度の実施(月・木・土)		
15	ハーモニーみどり ふれあいまつり	平成11年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・福祉啓発と共に、健康チェックや事業紹介といった企画をすることでケアプラザの機能周知を行う ・普段ケアプラザに来所されない多くの方々に、地域におけるケアプラザの役割及び必要性を認識してもらう	5:地域		11月開催予定。 ・イベントを通して地域の方に地域ケアプラザの周知を行う ・地域の保健活動推進員、ヘルスメイト、企業と協働する ・複合館として館内の事業所と連携を図る ・コロナ禍でも感染対策を徹底することで「お祭り(事業)」が出来ることを伝え、地域に元気を与える		
16	なかやま笑劇場(落語)	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍での閉じこもりがちな高齢者に対し外出の機会を作るため	1:高齢者		5:9月頃 中山地区センター共催		
17	男性介護者交流会 おとこの介護	H25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域における男性介護者への支援を行い、虐待につながるリスクをマネジメントしている。	5:地域		1:参加者同士の交流会と介護及び調理に関する情報交換、ケアプラザからの情報提供。 年6回:奇数月第2(土)13:00-15:00		
18	介護者教室・交流会(にじいろ)	H11年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で暮らす高齢者とその家族が、安心して自分らしく暮らすことを目指す。地域の介護者に必要な介護の知識や技術を身につけてもらい、介護負担を軽減する。また、同じ支援者同士の悩みや愚痴を気兼ねなく話せる場所として、交流会を開き、孤立を防止する。	5:地域		1:介護に役立つ勉強会(13:00-14:30) 年3回、6月「福祉用具について」、10月「認知症について」、2月「口腔ケア」実施予定) 勉強会後に介護者同士の交流会(にじいろ14:30-15:30)の場を設ける。		
19	エンディングノート 普及啓発事業	R1年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	自分らしい人生を選択し、最後まで自分らしく過ごせるようにエンディングノートの活用を目指し、普及啓発してゆく	5:地域		1:エンディングノートの活用法や相続・遺言に関する講座、権利や財産を守る成年後見制度の説明会を実施(9月、3月実施)		
20	オレンジカフェ	令和5年～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・参加者同士の交流や、地域における認知症への理解を深める。 ・地域で介護している方々の気分転換や、交流をして介護疲労軽減になる場とする。 ・認知症当事者の社会参加の機会とする。	5:地域		1:チームオレンジの活動としてオレンジカフェを1回/月開催する。(基本第3日曜日)		
21	囲碁体験講座	令和6年～	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	閉じこもりがちな高齢男性が囲碁を通して外出する機会創出と、地域の交流の場としての居場所づくりとする。	5:地域		1:・年2回実施 ・今年度は単発講座で実施し、参加者数により継続定例とすかどうか検討する。		
22	ライフデザイン講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい者と暮らす家族が抱えている将来への不安に対して、生活のイメージや準備ができるように、講師を呼んで講演をしよう。	2:障害児・者		5:地域活動ホーム あおぞらと共催と共催で行う。 中山地域ケアプラザは、講師を呼んで講義をしてもらったあと、茶話会を実施する。		
23	みどりっこまつり	平成29年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	緑区内の子育て世帯が、実際に保育園で働いている保育士と、子どもとのやり取りを見ていただく。	4:子ども・青少年		5:・11月開催予定 ・ハーモニーみどりの2階を全部使用して、各部屋に保育士が入って、プレイルームや簡単工作、体重測定など様々なプログラムを実施		
24	なかやまケアマネの集い	平成29年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	中山圏域のケアマネジャーからの要望を受けて、スキルアップに繋がる勉強会を開催する。	6:事業者		・年3回を予定。 ・今年度が3回の内、2回(8月・2月)を山下地域ケアプラザと共催とする。		



■ 事業

- 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
25	なかやま主マナの集い	平成29年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	中山圏域の主任ケアマネジャーからの要望を受けて、スキルアップに繋がる勉強会を開催する。	6:事業者		・年に1回を予定。 ・法人内の講師を依頼し、地域の主任ケアマネジャーを対象に実施する。		
26	協力医を囲んで事例検討会	平成29年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	特定事業所の加算要件にもなっている「障害者・生活困窮者・難病患者等」の事例検討会をインシデント・プロセス法を用いて実施する。	6:事業者		・年3回を予定。 ・中山地域ケアプラザの協力医(谷田部医師)を囲んで事例検討会を実施する。		
27	認知症サポーター養成講座	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症に対する正しい知識及び認知症の方に対する正しい接し方について学ぶ	5:地域		認知症サポーター養成講座の開催を呼びかけ、実施する。		
28	ステップアップ研修	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	チームオレンジの取り組みとして、地域の団体や活動者等を対象に、地域における認知症の人と家族の支えあいや接し方・対応について理解を深め、活動に活かせるようにする。	5:地域		チームオレンジの取り組みのためにサポーター養成講座後にステップアップ研修を実施する。		
29	介護予防普及強化事業: 新治中部地区リハぶき教室 ぬくもり共催 きれいなお口で歯っぴーライフ	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	口腔機能の低下が全身に及ぼす影響について理解する。	1:高齢者	5	・5月28日開催予定 ・歯科衛生士を講師とし、口腔機能の維持好況に必要な知識を身に付け日常生活の中で実践できるようにしていく。 ・ぬくもりの活動をPRする。		
30	介護予防普及強化事業: 笑いヨガで健康になろう	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	笑いヨガが介護予防においてどの様に有効か理解する事ができる。	1:高齢者		・5月30日開催予定。 ・笑いヨガを通して楽しみながら行える介護予防の知識を提供し実践できるようにしていく。		
31	介護予防普及強化事業: 台村森の台自治会共催 台村森の台文化教室	平成28年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	台村森の台自治会と共催にて、地域に住む住民に介護予防の知識と実践方法について学ぶ機会を提供する。	1:高齢者		・令和7年2月9日開催予定。 ・内容については自治会と相談の後決定。		
32	介護予防普及強化事業: 寺山介護予防講座	平成28年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	寺山自治会館に出張で介護予防講座を実施し、地域住民に介護予防の知識と実践方法について学ぶ機会を提供していく。	1:高齢者		・内容については調整中。		
33	手ぶら de 書道	令和6年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	書道を通して、高齢者の外出機会の増加や、地域の交流の場の創出を目的としている。	5:地域	1	・7月5日に開催予定 ・講師が出ずテーマに沿って自由に文字を書いていただく。		
34	貸室団体説明会&交流会	平成15年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸室団体同士の顔合わせと活動内容の紹介。貸室を利用するにあたっての注意喚起。	5:地域		・6月29日開催予定 ・午前と午後の部の2部構成で行う。		